

名古屋高等裁判所金沢支部第1部C1係 御中
 平成26年(ネ)第126号 大飯原発3,4号機運転差止請求控訴事件
 控訴人(一審原告) 木田節子 外22名
 被控訴人(一審被告) 関西電力株式会社

証 拠 説 明 書

平成26年7月25日

原告ら訴訟代理人弁護士 佐藤辰弥

同 上 笠原一浩

号証	標 目 (原本・写しの別)	作 成 年月日	作 成 者	立 証 趣 旨	備 考
甲95	原発事故… その時、あ なたは!	写 H23.7.7	瀬尾健	<p>放射線被ばくによるがん死のリスク評価については、「人間と放射線」(1981年)の著者である故J. W. ゴフマン博士が広島・長崎の原爆被ばく者を対象とした疫学調査をはじめとした当時のあらゆる証拠に照らして設定した100mSvあたり約3.7%(白血病による死亡者数を含めると約4%)というモデルが最も信頼できること(139~142頁)</p> <p>0歳の赤ん坊の方が40歳の成人よりも約9倍もガン死する確率が高いこと(142頁)</p> <p>WASH740においては、電気出力約17万kWの原子炉が大爆発を起こしたと仮定した場合に、約7400PBqの放射性物質が環境に放出され、最悪の場合、急性障害での死者が3400人、永久立ち退き人口46万人、農業制限等面積39万km²とされていること(156~157頁)</p>	

甲96	プロメテウスの罫2 (抄)	写し	H24.7.17	朝日新聞特別報道部	福島県では、東北地方太平洋沖地震とそれに伴う津波により、1607名が亡くなり、207名が行方不明となっているが、この死者数と行方不明者数は、下記のとおり福島原発事故のため、主に沿岸部における行方不明者の捜索が大幅に遅れたことによって増加したこと(227～239頁)
甲97	河北新報平成25年12月19日配信記事	写し	H25.12.19	河北新報	平成25年11月30日現在の福島県の震災関連死者数は1605人に上り、岩手県の428人、宮城県の878人と比しても突出していること
甲98	東日本大震災に関連する自殺者数(平成26年5月分)	写し	H26.6.19	内閣府自殺対策推進室	福島県内における「震災関連自殺者」は、同月現在で54名であること
甲99	平成23年東北地方太平洋沖地震による被害状況即報(第1237報)	写し	H26.7.24	福島県災害対策本部	福島県では、浜通り地方を中心に、福島原発事故に伴う住民の大規模な避難とこれによる地域コミュニティの分断が生じ、未だに12万6000人以上の住民が故郷を追われた生活を余儀なくされていること(6～7頁)
甲100	福島民報平成25年12月15日配信記事	写し	H25.12.15	福島民報	小学5年と中学2年を対象とした「平成25年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(全国体力テスト)によれば、福島県は、平成24年に続き8種目の合計点が小5と中2の男女全てで全国平均を下回っており、福島県教育委員会は、「東日本大震災、東京電力福島第一原発事故による生活環境の変化や、屋外活動の制限などの影響が体力低下の一因として考えられる。」としていること
甲101	金沢地方裁判所平成11年(ワ)第430号志賀原子力発電所2号機建設差止	写し	H18.3.24	金沢地方裁判所	志賀原発一審判決は、人格権に基づく差止請求が認められるためには、その侵害ないし侵害の具体的危険が受忍限度を超えて違法であることを要するとした上で、国が定めた年間1mSvの許容限度を超える放射線を被ばくする具体的危険は受忍限度を超えているとして、

	請求事件平成18年3月24日判決				<p>人格権に基づく差止請求を認めていること（172～178頁）</p> <p>志賀原発一審判決は、志賀原発2号機事故の被害予測等から、志賀原発2号機において最悪の事故が生じたと想定した場合は、原告らのうち、志賀原発から最も遠方の約700km離れた熊本県に居住する者についても、許容限度である年間1mSvを遥かに超える年間50mSvの被ばくのおそれがあると認めていること（174～178頁）</p>
甲102	志賀原発2号炉における事故時の被害予測	写し	H17.3	原子力資料情報室	<p>平成17年3月に原子力資料情報室が、志賀原発2号機で、炉心が溶融し、蒸気爆発を起こし、格納容器が破壊され、希ガス100%、無機ヨウ素60%、セシウム40%等が放出された場合を想定し、気象条件を、風速2m/s、降雨なし、大気安定度D（放射性物質の広がり角度15度）、放出高度100mと仮定して被害予測したところ、その結果、そこに留まっている人間が死亡する6Sv以上の被ばく地域が26km以内、半数が死亡する3Sv以上の被ばく地域が45km以内、急性障害が生じる250mSv以上の被ばく地域が262km以内、50mSv以上の被ばく地域が728km以内との結果になったこと</p>